

東京2020オリンピック聖火リレーの広報記録



関連
町HP
はコチラ

■ 広報すぎと令和元年（2019年）8月号

（解説）2019年6月発表の東京2020オリンピック聖火リレールート概要を受け、埼玉県ルートに杉戸町が決定したことをお知らせする記事。

東京2020オリンピック聖火リレー

埼玉県ルートに杉戸町決定!

東京2020オリンピック聖火リレー（埼玉県ルート） 2020年7月7.8.9日

問合せ 社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

2019年6月1日、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から、東京2020オリンピック聖火リレーのルート概要が発表され、杉戸町が通過自治体に選ばれました。

埼玉県内の聖火リレーは、2020年7月7日(火)から7月9日(木)の3日間を実施され、**杉戸町の通過は7月8日(水)**の予定となっています。なお、杉戸町内の通過ルート詳細については年末ごろに公表される予定です。

このことは、杉戸町にとって大変喜ばしいことであり、町民の皆様とともにオリンピック・パラリンピックの更なる気運醸成を図りたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

7月8日の 聖火の行方

草加市→八潮市・三郷市→吉川市・越谷市→秩父市・皆野町・長瀬町→
春日部市→**杉戸町**・宮代町→久喜市・加須市→行田市→熊谷市の15市町9区
間を通過します。

※7月7・9日の通過市町については、右のQRコードで確認できます。



東京2020オリンピック聖火リレーと埼玉県

オリンピック聖火は、開催国においてオリンピックの象徴となり、聖火ランナーがリレーで繋ぐものです。東京2020オリンピック聖火リレーは、2020年3月26日に福島県を出発し、日本全国47都道府県を回る全国参加型リレー（121日間）となります。

47都道府県の内、埼玉県は46番目に通過します。通過自治体数としては、東京に次ぐ2番目に多い40市町となります。

ちょこっと 昔話

1964年開催の東京オリンピックの聖火は、4つのコースに分かれて全都道府県を巡りました。1964年10月6日、群馬県から埼玉県上里町に引き継がれた聖火は、国道17号線（旧中山道）沿線の本庄市・深谷市・熊谷市・行田市・鴻巣市・北本市・桶川市・上尾市を1日で走り抜け、埼玉県庁に到着。そして、翌7日、埼玉県庁を出発した聖火は、蕨市から戸田市（ポート競技会場）に到着し、荒川の中継所で東京都に引き継がれました。

東京2020オリンピック聖火リレー 埼玉県聖火ランナーを募集しています

問合せ 埼玉県聖火ランナー募集コールセンター
☎048 (825) 1130 (平日9時～18時)

東京2020埼玉県聖火リレー実行委員会は、オリンピック聖火ランナーを募集しています。「ぜひとも、埼玉県を走りたい」という方のご応募をお待ちしています。

- 募集期限 2019年8月31日(土)まで ■募集人数 65人
- 主な応募要件
 - ・2008年（平成20年）4月1日以前に生まれた人（国籍・性別不問）
 - ・現在または過去に埼玉県にゆかりのある人（在住、在勤、在学、活動実績、家族または親戚の居住など）
- 応募方法 県ホームページの応募フォームに必要事項を入力してください。
県ホームページに右のQRコードからアクセスできます。





■ 広報すぎと令和元年（2019年）9月号

（解説）東京2020オリンピック・パラリンピック開催（2020年7月）まで1年となり、2019年7月に春日部で開催されたイベントへ杉戸町として参加したことをお知らせする記事。



7月27日(土)／東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会PR

東京2020オリンピック・パラリンピック1年前月間イベントで杉戸町PR！

イオンモール春日部（藤の広場、こもれび広場等）にて、「埼玉で開催！1年前月間イベントin春日部～Tokyo2020大会まであと1年！～」が開催されました。

これは、7月末から8月を「オリンピック・パラリンピック1年前月間」に位置付け、みんなで楽しめるステージや家族で参加できる競技体験など、オリンピック・パラリンピックを「知って」「楽しむ」イベントとなりました。

社会教育課・商工観光課



会場には杉戸町もブースを出展し、「東京2020オリンピック聖火リレー通過決定」についてや「杉戸町の観光・物産」等のPRを行いました。さらに、杉戸町マスコットキャラクターのすぎびよんも駆けつけ、イベントを大いに盛り上げました。



■ 広報すぎと令和元年（2019年）10月号

（解説）東京2020オリンピック・パラリンピック開催（2020年7月）まで1年となり、2019年8月3・4日開催の古利根川流灯まつりにてPR灯籠を係留したことをお知らせする記事



祝

聖火リレーが2020年7月8日(水)、杉戸町に来る！



▲東京2020オリンピック聖火リレーについてはコチラからアクセス

流灯まつり会場に係留された約250基の大型灯籠の中に、今回特別に「東京2020オリンピック聖火リレー」、杉戸町通過決定PR灯籠が係留されました。
東京2020オリンピック競技大会開催まであと1年を切り、開催前には聖火リレーが行われます。そのオリンピック聖火リレーのルートとして、杉戸町が選ばれ、2020年7月8日(水)に聖火が通過します。
灯籠が繋ぐ光の帯のように、来夏、聖火リレーはどこを通過するのか？聖火ランナーとして誰が走るのか？詳細については順次明らかになりますが、町民の皆様とともにオリンピック・パラリンピックの開催とオリンピック聖火リレーの到来を楽しみたいと考えています。
社会教育課



繋げ希望の光 聖火リレー
杉戸町通過決定 灯籠でPR！



■ 広報すぎと令和2年（2020年）2月号

（解説）東京2020オリンピック聖火リレー実施（（埼玉県実施：2020年7月7・8・9日）まで半年となり、ルート詳細と県選出の聖火ランナーが発表されたことのお知らせする記事。

関連
町HP
はコチラ



東京2020オリンピック聖火リレールート詳細とオリンピック聖火ランナーが公表されました！

埼玉県内のオリンピック聖火リレーは、2020年7月7日(火)から9日(木)の3日間で実施され、**杉戸町の通過は7月8日(水)の予定**です。そして、杉戸町・宮代町は、2日目第6区間として**杉戸町役場（出発地点）～本陣跡地前交差点（左折）～東武動物公園駅（到着地点）**までの約1.3kmのルートを希望の光で繋ぎます。

また、東京2020埼玉県聖火リレー実行委員会の公募者の中から、オリンピック聖火ランナー75名が選出され、**杉戸町からは大橋裕美さん**が聖火ランナーとしてご活躍されます。

※大橋裕美さんが走行する市区町村は決定していません。

※聖火リレー通過時刻、当日の交通規制、トーチキスポイント（聖火の引継ぎ場所）などは、情報が入り次第、町広報等でお知らせいたします。

ルート詳細（見どころチェック）



▲ルート周辺の状況やイベント開催時の様子の一部です。聖火リレー通過時の状況とは異なります。▲

問合せ 杉戸町教育委員会 社会教育課 スポーツ振興担当 ☎ (33) 1111 (内線493)



関連
町HP
はコチラ

■ 広報すぎと令和2年（2020年）4月号

（解説）東京2020オリンピック聖火リレー実施（埼玉県実施：2020年7月7・8・9日）まで3カ月となり、埼玉県ルート等を再度お知らせする記事。

※広報発行直前（2020年3月24日）、新型コロナウイルス感染症拡大につき、東京2020大会とオリンピック聖火リレーの延期が、国際オリンピック委員会により決定された。



東京2020オリンピック聖火リレールート詳細・オリンピック聖火ランナー、そして、出発・到着時刻も明らかに！
埼玉県内を巡るオリンピック聖火リレーは、7月7日(火)に川口市から出発し、セレブレーション（聖火の到着を祝うセレモニー）が1日目は所沢市、2日目は熊谷市、3日目はさいたま市で実施されます。

なお、杉戸町・宮代町は、2日目7月8日(水)第6区間として**杉戸町役場（14時24分出発）**から本陣跡地前交差点を経由し、**東武動物公園駅東口（14時42分到着）**までの約1.3kmを希望の光で繋ぎます。

また、オリンピック聖火ランナー埼玉県公募枠として選出された、大字宮前にお住まいの大橋裕美さん（49歳）が**杉戸町区間を走ることが決定**しました。

埼玉県内オリンピック聖火リレールート

コース区分	セレブレーション会場
1日目／7月7日(火)	⑦所沢航空記念公園
2日目／7月8日(水)	⑨熊谷スポーツ文化公園
3日目／7月9日(木)	⑦さいたま新都心公園

※ルート上の数字は通過順（区間番号）です。
※矢印は順番を示すもので実際の経路は異なります



▲オリンピック聖火リレー
埼玉県ルート詳細（東京2020大会HP）

予告なく
閲覧できなく
なる場合が
あります

埼玉県ルートのみどころ

- ・松尾芭蕉「おくのほそ道」で有名な草加市の名勝「草加松原」(①)
- ・荒川のライン下りで有名な長瀨町の国指定名勝・天然記念物「岩畳」(④)
- ・ラグビーワールドカップ2019が開催された熊谷市の「熊谷ラグビー場」(⑨)
- ・伝統的なたたずまいが美しい川越市の「蔵造りの町並み」(①) など

問合せ 社会教育課 スポーツ振興担当 内線493



■ 広報すぎと令和2年（2020年）12月号

（解説）東京2020オリンピック聖火リレーが1年延期（埼玉県実施：2021年7月6・7・8日）となり、その間の機運醸成イベントとして、埼玉県所有のオリンピック聖火リレートーチの巡回展示が杉戸町で開催されたことのお知らせする記事。



東京2020オリンピック 聖火リレートーチが 杉戸町にやってきた!

埼玉県では、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた県内の気運醸成のため、2020年10月6日(火)から2021年2月5日(金)まで、**東京2020オリンピック聖火リレートーチ（県所有の実物）の巡回展示**を県内58市町で行っています。

そして、**10月21日(水)、杉戸町生涯学習センターオープンギャラリーにトーチがやってきました。**当日は、実物を間近で見られる貴重な機会として、500名を超える方々に「桜ゴールド」と呼ばれる美しい輝きをご覧いただきました。

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日(木)に福島県をスタートし、**7月7日(水)には杉戸町で開催予定**です。日本全国を希望の光でつなぐオリンピック聖火リレーにご期待ください。
社会教育課



▲古谷町長が埼玉県旗にメッセージ「希望の光 未来につなげ!!」を書き入れる。



▲左から「すぎたろう」・田中副町長・古谷町長・伊藤教育長・「すぎぴよん」



▲トーチを真上から眺めると、日本人になじみの深い花である桜がモチーフとなっています。



▲間近で見られる特別な日に仲間とともに…。

◀トーチ仕様は、全長71cm、重量1.2kg（本体1kg+燃料部200g）、主な素材はアルミニウム（仮設住宅由来の再生アルミニウム約30%を含む）、色は桜ゴールドです。



▲前回の東京大会（1964年）経験者には感激を、未経験者には感動を与えるトーチに目を輝かせる。

※撮影のために一時的にマスクを外しています。

Photo by Tokyo 2020

■ 広報すぎと令和3年（2021年）2月号

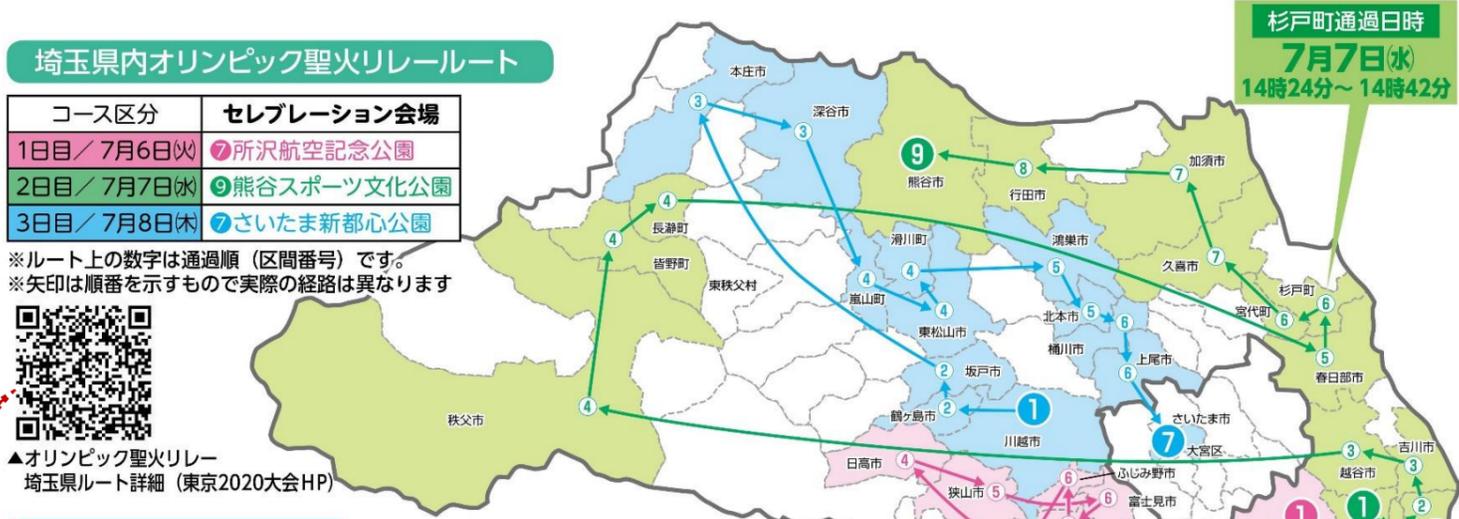
（解説）東京2020オリンピック聖火リレーが1年延期（埼玉県実施：2021年7月6・7・8日）となり、ルートやランナーは、原則、変更しないことが決定された。それを受けての再始動をお知らせする記事。



東京2020オリンピック聖火リレー実施に向けて再始動！

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年3月25日(木)に福島県をスタートし、**埼玉県では、2021年7月6日(火)～8日(木)の3日間、県内40市町で実施予定**です。

埼玉県内を巡るオリンピック聖火リレーは、7月6日(火)に川口市から出発し、セレブレーション（聖火の到着を祝うセレモニー）として1日目は所沢市、2日目は熊谷市、3日目はさいたま市で実施されます。そして、**杉戸町・宮代町では、2日目7月7日(水)第6区間として杉戸町役場（14時24分出発）から本陣跡地前交差点を經由し、東武動物公園駅東口（14時42分到着）までの約1.3kmを希望の光で繋ぎます。**



予告なく閲覧できなくなる場合があります

埼玉県ルートのみどころ

- ・松尾芭蕉「おくのほそ道」で有名な草加市の名勝「草加松原」(①)
- ・荒川のライン下りで有名な長瀬町の国指定名勝・天然記念物「岩畳」(④)
- ・ラグビーワールドカップ2019が開催された熊谷市の「熊谷ラグビー場」(⑨)
- ・伝統的なたたずまいが美しい川越市の「蔵造りの町並み」(①) など

杉戸町・宮代町区間ルートのみどころ



MEMO

実施市町村・ランナーは、原則、変更の予定はありませんが、ルート概要、実施市町村の順番、セレブレーション会場などの内容については、関係各所との調整によって、今後変更となる可能性があります。

また、実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症対策を講じて行います。



埼玉3Daysに向け聖火ランナーも準備中！

東京2020 埼玉県聖火リレー実行委員会が選出し、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会が決定した、埼玉県内のオリンピック聖火ランナー75名。そのうちの一人、**杉戸町・宮代町区間ランナーの大橋裕美さん（宮前在住 49歳）**の素顔、そして、意気込みを県ホームページ、町ホームページで紹介しています。



予告なく閲覧できなくなる場合があります



関連
町HP
はコチラ

■ 広報すぎと令和3年（2021年）5月号

（解説）東京2020オリンピック聖火リレー実施（埼玉県実施：2021年7月6・7・8日）まであと2カ月となり、県選出ランナー（杉戸町在住：大橋裕美さん）を紹介するとともに、ルート・交通規制・感染症対策・警察からのお願いなど、実施に向けた事前情報をお知らせする記事。



東京2020
TOPIC

東京2020埼玉県聖火リレー実行委員会が選出し、東京2020組織委員会が決定した、埼玉県内のオリンピック聖火ランナー75名。そのうちの一人、杉戸町・宮代町区間ランナーの大橋裕美さんの意気込みをご紹介します！



二つのがん闘病を体験 人情の町で感謝を伝えて走りたい

杉戸町・
宮代町区間ランナー **大橋 裕美** さん（宮前在住）

杉戸町在住30年、3人のお子様にも恵まれた大橋裕美さん。42歳の時に2つのがんに罹患し、1年で5回の入院、3回の手術をするなど、大変な闘病生活を送りました。その間支えてくれた家族や友人、地域の方々へ感謝の気持ちを伝えるとともに、現在闘病中の方へのエールを込めて走ります。

聖火ランナーに応募した想い

私はさいたま市に生まれ育ち、杉戸町に来て約30年。緑豊かで、人情味あふれるこの町が好きです。42歳で子宮体がん、直腸がんとの2つのがん闘病を経験しました。今は元気に過ごしていますが、当時は3人の子どもも小さく、夫も長期出張中で、周りの方々に大変お世話になりました。聖火リレーのコースに杉戸町が選ばれたことで、**家族・親戚・友人・地域の方々へ感謝の思いを込めて走りたい**と思いました。

聖火リレーに向けての意気込み

杉戸町は、宿場町の面影を色濃く残り、古利根川や江戸川が流れる緑豊かな町、人情あふれる町です。闘病の際にお世話になった方々に「こんなに元気になりました、ありがとうございます」という**感謝の思いで走り**たいです。

長女からは「治療後も体調がなかなか回復しなかったのに、聖火ランナーなんて大丈夫なの？」と心配されましたが、今では応援してくれています。

私が走ることで、今病気を闘っている方々に少しでも元氣と希望を届けられたらと思っています。

（インタビュー・撮影協力：埼玉県）

問合せ

社会教育課
スポーツ振興担当
内線493



▲町特設HP



▲県特設HP

予告なく閲覧できなくなる場合があります

東京2020
INFORMATION

東京2020オリンピック聖火リレー開催時の新型コロナウイルス感染症対策について

東京2020組織委員会は、東京2020オリンピック聖火リレー開催に際して、聖火リレーを実施する当該都道府県の新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、以下のような感染症対策を打ち出しました。地域の皆様のご理解ご協力をお願いします。

問合せ 社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

聖火リレーの沿道における観覧についての注意事項

- ☑ 体調の悪い場合や感染が疑われる場合は、観覧をお控えください。
 - ☑ 沿道で観覧される場合は、お住まいに近い場所でご観覧ください。特に、お住まいの都道府県以外での観覧はお控えください。
 - ☑ 沿道では、マスクの着用をお願いします。
 - ☑ 大声を出さずに、拍手による応援や、応援グッズ等を活用した応援をお願いします。
 - ☑ 観覧時は前後左右の方との適切な距離を取ってご観覧ください。なお、過度な密集が生じた場合は、リレーを中断する場合がありますので、ご了承ください。
 - ☑ 沿道における聖火ランナーの走行の様子は、聖火リレー期間中は毎日インターネットのライブ中継で視聴していただくことが可能です。沿道の密集を避けるために、なるべくライブ中継※でご覧いただきますよう、お願いします。
- ※NHKの聖火リレーライブストリーミング特設サイト（右QRコードからアクセス）にてご覧いただけます。
- ☑ 聖火リレー実施後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、医療機関に相談の上、組織委員会に速やかにご報告ください。



予告なく閲覧できなくなる場合があります



東京2020オリンピック聖火リレー開催に伴う全面通行止め路線について

東京2020オリンピック聖火リレーは、2021年7月6・7・8日に埼玉県内40市町を巡ります。そして、7月7日(水)には、杉戸町・宮代町区間として、杉戸町役場(14時25分出発)から本陣跡地前交差点を經由し、東武動物公園駅東口(14時41分到着)までの約1.3kmを希望の光で繋ぎます。

それに伴い、下記の路線・時間は**全面通行止め**となりますので、地域の皆様のご理解ご協力をお願いします。

問合せ 社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

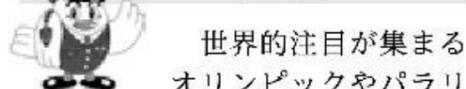


東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の安全・安心な開催に向けて

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、東京2020大会という)及び同聖火リレーの開催に伴い、警察では各会場を中心とする県内全域で警戒警備を強化します。安全・安心な東京2020大会を実現するため、地域住民の皆様には以下の点についてご理解とご協力をお願いします。

問合せ・通報先 杉戸警察署 ☎(33) 0110

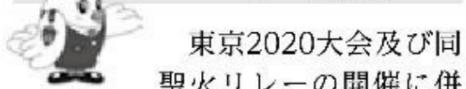
テロの未然防止



世界的注目が集まるオリンピックやパラリンピックは、テロの標的となる可能性が否定できません。そこで、警察では日頃から民間事業者・行政機関等と連携しながら様々なテロ対策を推進していますが、テロを未然に防ぐためには、地域住民の皆様のご協力(監視の目)が欠かせません。

「見慣れない車が長時間駐車している。」「電車内に不審な荷物が放置されている。」など、皆様の身近な場所で不審な物(者)に気づいた時は、迷わず警察または施設管理者等に通報をお願いします。

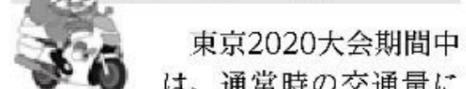
ドローン等の飛行禁止



東京2020大会及び同聖火リレーの開催に併せて、競技会場、聖火リレールート等の周辺では、東京オリンピック・パラリンピック競技大会特別措置法に基づきドローン等の飛行が一時的に禁止になる予定です。

軽量モデルの「トイドローン」であっても規制対象になるなど厳格なルールが設けられますので、禁止場所で飛ばさないようにご注意ください。

交通混雑の緩和



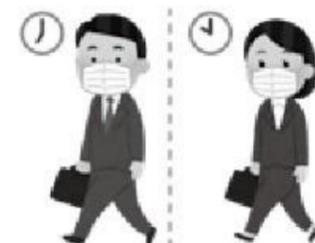
東京2020大会期間中は、通常時の交通量に選手らを輸送する大会関係車両が加わるにより、一部の高速道路や会場周辺を中心に激しい交通渋滞の発生が予想されます。

大会関係者の安全で円滑な輸送と住民生活を両立させるため、計画的な休暇取得・テレワーク・時差出勤・混雑ルートと時間の回避などのご協力をお願いします。

詳細はこちら▶



予告なく閲覧できなくなる場合があります



■ 広報すぎと令和3年（2021年）6月号

（解説）東京2020オリンピック聖火リレー実施まであと1カ月（埼玉県実施：2021年7月6・7・8日）となり、ルート・実施時間・交通規制・感染症対策・交通機関対応など、当日の状況や注意事項をお知らせする記事。



みんなで迎える希望の灯り 東京2020オリンピック聖火リレー



Hope Lights Our Way

希望の道を、つなごう。

7月7日 水曜日

14時25分～14時41分通過

延期となっていた「東京2020オリンピック聖火リレー」が、東日本大震災から10年となる節目の年に行われる聖火リレーとして全国各地を巡り、いよいよ埼玉県にやってきます。

問 社会教育課 スポーツ振興担当
内線493

1年の延期を経て迎える 聖火リレー

昨年、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で延期となっていた東京2020オリンピック聖火リレー。

1年の延期を経て、3月25日(木)に福島県をグランドスタートしました。

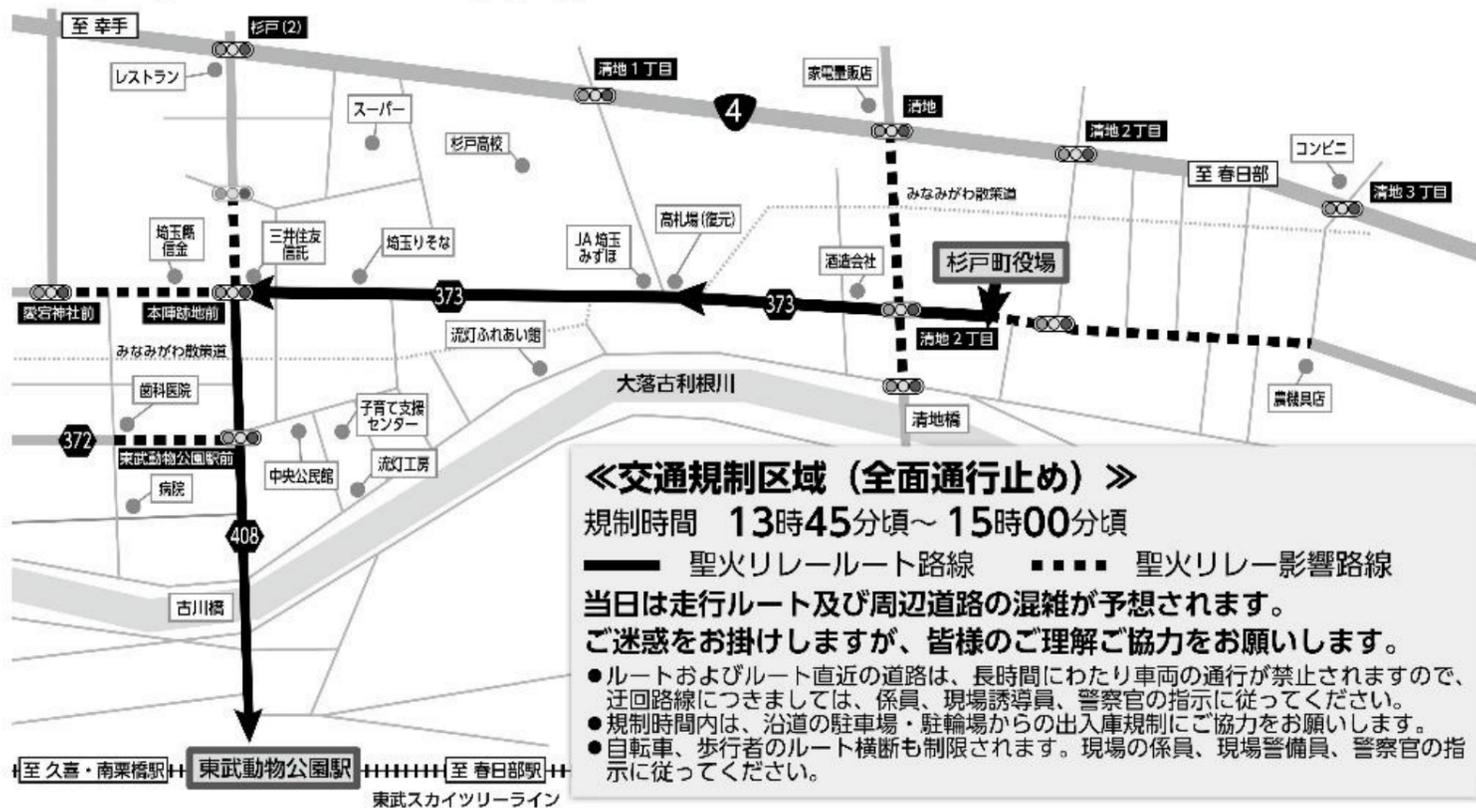
埼玉県で実施する聖火リレーは7月6日(火)・7日(水)・8日(木)の3日間、そのうち、7日(水)の第6区間として、杉戸町・宮代町で聖火をつなぎます。

日本全国でつなぐ 希望の灯り

聖火リレーとは、ギリシャ・オリンピアの太陽光で採火された火を、ギリシャ国内と開催国内でリレーによって開会式までつなぐものです。オリンピックのシンボルである聖火を掲げることにより、平和・団結・友愛といったオリンピックの理想を体現し、開催国全体にオリンピックを広め、関心と期待を呼び起こすために行われます。

121日間をかけて、日本全国をリレーによってつないだ聖火は、7月23日(金)の開会式当日、最終ランナーによってメインスタジアムの聖火台に点火され、大会終了まで灯し続けられます。

聖火リレー町内ルートマップ



ルート紹介

リレーの舞台は
「杉戸宿の街並みから未来へ繋がる東口通り線」
START 「杉戸町役場」から県道堤根杉戸線へ出て西進～2016年復元「高札場」前を通過～「本陣跡地前」交差点を左折～整備が進む「東口通り線」を南進～大落古利根川古川橋で宮代町へバトンタッチ～ **GOAL** 「東武動物公園駅東口」

現地観覧以外でも聖火リレーが楽しめる

当日の聖火リレーの様子（ライブ中継）は、NHK東京2020オリンピックホームページ「聖火リレーライブストリーミング」（右下QRコード）で視聴できます。
 ※視聴する際の通信料は自己負担です。
 ※全聖火ランナーをライブ配信できるとは限りません。

予告なく閲覧できなくなる場合があります

実施市町とその順番や、各市町の出発・到着地、セレモニー・イベント開催予定地については変更となる可能性がございます。詳しくは、東京2020オリンピック聖火リレー埼玉県実行委員会ホームページ（右QRコード）をご覧ください。

予告なく閲覧できなくなる場合があります

沿道で観覧するための4つのお願い

- 1** マスクを着用しましょう
- 2** 発熱や風邪の症状がある場合や、体調が優れない場合などは、観覧を控えましょう
- 3** 沿道での密集を避け、お互いが譲り合い、できるだけ周りとの距離を保ちましょう
- 4** 聖火ランナーを応援する時は、飛沫感染防止のため、拍手やグッズなどで応援し、大声での応援は控えましょう

7月7日(水)の公共交通機関の対応 ～皆様のご理解ご協力をお願いします～

- 町内巡回バス** (あいあい号)
東コース4便
西コース4・5便
南コース4・5便
を運休します。
- バス** (朝日自動車)
交通規制時間にあわせて、東武動物公園駅東口発着の境車庫線・吉田橋線・中央ターミナル線のダイヤを一部変更し、臨時発着所で迂回運行します。詳細は、バス停・バス車内等の告知をご確認ください。
- タクシー**
(杉戸タクシー・太平交通・朝日タクシー)
東武動物公園駅東口のタクシー発着所を、交通規制時間にあわせて、同駅西口等に変更します。詳細は、タクシー車内等での告知をご確認ください。



■ 広報すぎと令和3年（2021年）8月号

（解説）2021年7月7日水曜日、東京2020オリンピック聖火リレーが杉戸町で無事実施され、当日の様子を振り返る記事。



広報 Sugito すぎと

8
令和3年（2021）
No.640

特集 ～希望の光～ 杉戸町から宮代町 6名の聖火ランナーがつなぐ



【世帯と人口】 7月1日現在（前月比）
 人口 / 44,333人（-11） 世帯数 / 19,540戸（+16）
 （男 / 22,202人（-12）、女 / 22,131人（+1））
人口増減内訳
 【出生 12、死亡 36、転入 123、転出 106、その他 -4】

今月号の表紙 / 7月7日(水)
東京2020オリンピック聖火リレー
 梅雨の合間の日差しの中、杉戸町役場をスタートし、ゴールとなる東武動物公園駅東口までの約1.3kmを6名のランナーが聖火をつなぎました。杉戸町区間のスタートランナーは宮前在住の大橋裕美さん。幸せな表情、感謝の気持ちで走りました。

特集 ~希望の光~ 杉戸町から宮代町 6名の聖火ランナーがつなぐ

2021
7.7 Wed
Tokyo 2020 Olympic
オリンピック聖火リレーが杉戸町を通過!
Torch Relay Came Around SUGITO TOWN

当日の様子は、東京2020オリンピック聖火リレー-NHKライブストリーミング
(左QRコード)でご覧いただけます。

問合せ 社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

埼玉県 オリンピック聖火リレー
聖火ランナー274人の想いでつなぐ希望の光

東京2020オリンピック聖火リレー(以下、聖火リレー)は、2021年3月25日に福島県を出発し、121日間かけて全国を巡りました。埼玉県では、7月6日(火)から8日(木)までの3日間、総距離70・5キロメートルを聖火ランナー274人で聖火をつなぎました。

7月7日(水)杉戸町・宮代町で実施!
杉戸町役場から東武動物公園駅までをつなぐ

埼玉県2日目第6区間である杉戸町・宮代町区間のルートは、「杉戸町役場」(出発地点)、「本陣跡地前」交差点経由、「東武動物公園駅東口」(到着地点)までの約1.3kmで、6名のランナーが走りました。

スタートランナーは宮前在住の大橋裕美さん。梅雨の合間の日差しの中、14時25分、聖火リレーは杉戸町役場を予定通り出発し、沿道の皆様の温かく大きな拍手で見送られました。

沿道からランナーに絶え間ない拍手のエールが贈られる中、トーチに灯された聖火は、宿場の面影残す旧日光街道を進み、杉戸宿開宿400年記念として復元された「高札場」前を通過。そこでは、杉戸町マスコットキャラクター「すぎびよん」と「すぎたろう」も応援!そして、町のシンボリストリートとして拡幅工事が進む東武動物公園駅東口通り線を通過し、東武動物公園駅東口まで聖火は無事に届けられました。



杉戸町・宮代町区間ルート概略図





◀第4走者 鈴木 悠斗さん

◀第2走者 須藤 圭悦さん

▼第3走者
渡嘉敷 来夢さん
(女子プロバスケット
ボール選手)

▼第1走者
大橋 裕美さん
(杉戸町宮前在住)

▲第5走者
政野 裕樹さん

▲トーチキスポイントで
聖火を繋ぐ(第1走者
から第2走者へ)

第6走者
鈴木 楓人さん(宮代町在住) ▶

出発地点(杉戸町役場)で
聖火を灯す▶

◀高札場前で
すぎびよん・
すぎたろう
も応援

出発前に
古谷町長らと
記念撮影▶

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、聖火リレーに関するイベント等が、当初の予定から大幅に縮小・変更される中、杉戸町では、夏の風物詩である「古利根川流灯まつり」の「大型灯ろう(原寸大)」を出発地点やトーチキスポイント(聖火引継ぎ地点)に設置し、聖火ランナーを出迎えました。また、地元商店・事業所の皆様の協力により、聖火リレールート沿道には多くの「のぼり旗」がはためきました。

杉戸町らしさでオリンピック聖火を歓迎!

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、聖火リレーに関するイベント等が、当初の予定から大幅に縮小・変更される中、杉戸町では、夏の風物詩である「古利根川流灯まつり」の「大型灯ろう(原寸大)」を出発地点やトーチキスポイント(聖火引継ぎ地点)に設置し、聖火ランナーを出迎えました。また、地元商店・事業所の皆様の協力により、聖火リレールート沿道には多くの「のぼり旗」がはためきました。

聖火ランナーに応募する時から、多くの人に支えられたこと、家族だけではなく、友人や地域の方への感謝の気持ちを伝えたいと思っていました。また、同じような病気で闘病をされている方に対して、聖火リレーを通じて少しでも勇気を与えることが出来ればと思っています。

出発地点(杉戸町役場)に立った時、皆さんに大きな拍手で迎えていただき、出発式も行っていただきました。聖火ランナーという大役を担うことが出来て、光栄に思っています。

私は、2つのがんの闘病中に、家族・友人・地域の方からのサポートや激励をいただきました。今、こうしていただけるのは、本当に皆さんのおかげです。

**オリンピック聖火ランナーの想い
大橋裕美さん(杉戸町宮前在住)に聞く**

リレー出発目前、大橋裕美さんインタビュー

今回、聖火ランナーとして、貴重な経験と幸せな時間を過ごすことが出来て、皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。

東京2020
TOPIC

杉戸町の東京2020オリンピック聖火リレー を支えた ヒト・モノ・コト

7月7日(水)、東京2020オリンピック聖火リレーが、杉戸町・宮代町区間を無事通過しました。

杉戸町区間では実施本部員（運営スタッフ）として、杉戸町スポーツ協会・杉戸町スポーツ少年団・杉戸町スポーツ推進委員連絡協議会・NPO法人杉戸町総合型スポーツクラブすぎスポ・杉戸町行政区・杉戸町商工会・杉戸中央商店会・杉戸町消防団・杉戸町交通指導員会・杉戸管内地域安全推進連絡協議会中央第一連絡会などに所属する総勢200名を超える方々が、雑踏警備や運営にご協力いただきました。また、各所で聖火リレーを盛り上げるための杉戸町独自の工夫も施されました。このページでは、そのような影の立役者（ヒト・モノ・コト）の活躍をごく一部ですがご紹介します。

問合せ 社会教育課 スポーツ振興担当 内線493



MEMO

実施本部員のユニフォームにメッセージシートを張り付け、感染症予防を呼びかけました。スタッフ間の打合せも綿密に。



MEMO

交差点では、杉戸町消防団や杉戸町交通指導員らが、聖火リレーの安全確保に努めました。



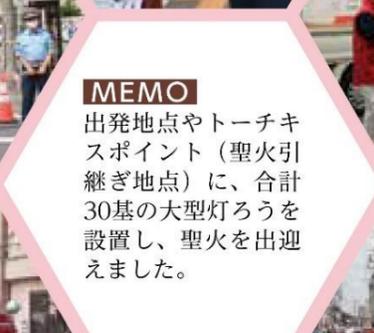
MEMO

出発地点やトーチキスポイント（聖火引継ぎ地点）に、合計30基の大型灯ろうを設置し、聖火を出迎えました。



MEMO

すぎびよん・すぎたろうも沿道で応援しました！



MEMO

東京2020組織委員会・埼玉県警察・埼玉東部消防組合など、多方面からスタッフが集結！



MEMO

地域の方々も、お神輿を飾るなどして、杉戸らしさを演出していただきました。

